

地域保健・福祉連携学分野

論文

B 邦文

B-a

1. 岩崎理浩, 福田英輝, 林田秀明, 北村雅保, 小山善哉, 介田 圭, 川崎浩二, 前田隆浩, 齋藤俊行: . 口腔衛生学会雑誌, 66(5): 445-451, 2016.
2. 橋詰淳哉, 出口雅浩, 福田浩子, 川本裕美, 龍 恵美, 川崎浩二, 中村忠博, 北原隆志, 佐々木 均, 樋口則英: 6Lを超える輸液量で在宅移行できた血管作動性腸管ポリペプチド産生腫瘍の一例. 日本緩和医療薬学雑誌, 9(2): 61-65, 2016.

B-e

1. 川崎浩二, 向田圭介, 田平直美, 本村美奈, 黒石さゆり: 当院における紹介初診患者分析. 日本医療マネジメント学会雑誌, 17(suppl.): 301-301, 2016
2. 松尾文乃, 向田圭介, 田中初, 川本裕美, 本村美奈, 川崎浩二: 「退院支援加算1」算定に向けて. 第3回日本医療連携研究会総会・研究集会 プログラム・抄録: 29-29, 2016.

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	0	0	0	2

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
川崎浩二・准教授	長崎市歯科口腔保健推進審議会（委員）	長崎市
川崎浩二・准教授	長崎市地域医療審議会（委員）	長崎市
川崎浩二・准教授	長崎市地域包括ケア推進協議会（委員）	長崎市
川崎浩二・准教授	在宅歯科医療推進に係る拠点連携推進室整備事業運営協議会（委員）	長崎県歯科医師会

その他

非常勤講師

氏名・職	職（担当科目）	関係機関名
川崎浩二・准教授	非常勤講師（地域組織活動論）	長崎県立大学シーボルト校
川崎浩二・准教授	非常勤講師（保健統計と演習）	長崎県立大学シーボルト校
川崎浩二・准教授	非常勤講師（在宅医療・福祉コンソーシアム「在宅緩和ケア概論」）	長崎県立大学シーボルト校

○特筆すべき事項

① 長崎医療圏域 42 病院から構成される「ながさき地域医療連携部門連絡協議会」の会長を務めると共に、その事務局を地域医療連携センターに設置し下記の事業を行った。

・第1回研修会

平成 28 年 9 月 30 日(金) 18:30～20:00

基調講演「地域包括ケアにおける地域ケア会議の役割」

講師 藤井 卓 先生（協議会 顧問）

講演「地域ケア会議の現状と課題」

講師 松本 雄一郎 先生（長崎市地域包括支援センター連絡協議会 会長）

・第2回研修会 テーマ「地域包括ケア病棟の役割とその運用実際」

平成28年11月25日(金) 18:30~20:30

基調講演「地域包括ケア病棟とは～国の基本的考え方～」

講師 川崎浩二(協議会 会長)

講演「地域包括ケア病棟の実際と課題」

講師 田中 仁彦 先生(千綿病院)

坂田由紀美 先生(長崎百合野病院)

小出 恵 先生(長崎百合野病院)

磯 政子 先生(聖フランシスコ病院)

・第3回研修会

平成29年2月24日(金) 18:30~20:00

講演「長崎市における介護予防・日常生活支援総合事業について」

講師 中本淳子 先生(長崎市福祉部高齢者すこやか支援課)

- ② 文部科学省「課題解決型高度医療人材養成プログラム」採択事業「高度リハビリテーション専門職の養成長崎地域包括ケアシステムを活用したプログラム 地域包括ケア人材養成コース推進フォーラム」におけるシンポジウム「急性期・回復期・生活期の立場から地域包括ケアシステムを考える」のシンポジストとして発表(2016/6/11)
- ③ 文部科学省「課題解決型高度医療人材養成プログラム」採択事業「地域包括ケア人材養成コース・集中講義」の講義「急性期・回復期における医療と介護の連携ー急性期の立場からー」(2016/12/17)
- ④ 地域医療連携センター オープンカンファレンスの開催

院内・院外の在宅医療従事者・福祉関係者ならびに行政担当者を対象に、在宅医療に移行した患者の経過やデスカンファレンスを月1回開催している。